

2023年3・1ビキニデー
日本原水協全国集会

国際交流会議

核兵器のない世界、 非核平和のアジア・太平洋のために 核兵器禁止条約に参加する政府をめざして

2月27日(月) 14:00→17:00

静岡グランシップ会議ホール・風

参加費 一般：2000円 学生、被爆者、障害者、高校生：1000円(通訳機材使用料込)

開会

パネリストの発言

質疑応答・討論

パネリストからのコメント

閉会

◇アメリカ ◇韓国 ◇マーシャル ◇日本

▶コーディネーター：千坂 純 (日本平和委員会事務局長)



ミカエラ・チェルキエス

「平和のためのブルックリン」事務局長

2014年から米国の平和と進歩的な外交政策のための運動に従事し、オールバニ大学ピースアクションの学生の時に活動を開始した。シラキュース平和協議会に数年間所属。



アバッカ・アンジャン・マディソン

元上院議員、
ロンゲラップ島民女性クラブ「イジュ・イン・エアン」代表

マーシャル諸島共和国ロンゲラップ環礁選出の元上院議員。第五福竜丸とともに「死の灰」を浴びたロンゲラップ島で、被ばくした島民のたたかいを率いてきた故ジェトン・アンジャン上院議員の娘。



イ・ジュンキュ

韓神大学統一平和政策研究院前任研究員

現在、韓神大学で北朝鮮問題、南北朝鮮関係と国際政治を専門に研究している。2003年から2010年までは、平和ネットワーク(NGO)の政策立案責任者を務めた。2008年から2009年にかけて日本の明治学院大学で研究。核関連問題、南北朝鮮関係、東アジアに関する国際政治についての執筆、講演活動で活躍。



土田 弥生

原水爆禁止日本協議会事務局次長